

第67期 報告書

平成18年4月 1 日から
平成19年3月31日まで

任天堂株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のことと拝察申し上げます。平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社グループの第67期（平成18年4月1日から平成19年3月31日まで）の業績につきまして、その概要をご報告申し上げます。

■事業の経過およびその成果

当連結会計年度における内外の経済状況を見ますと、わが国では、原油価格の動向や金利上昇の影響が懸念されつつも、企業の好調な業績による設備投資の増加に加え、雇用情勢の改善が進み、個人消費は底堅く推移するなど、回復基調で推移いたしました。米国では、個人消費や設備投資に支えられた成長は緩やかに鈍化し始めたものの堅調に推移し、また、欧州でも、企業の景況感は緩やかな回復基調を持続いたしました。

ゲーム業界におきましては、携帯型ゲーム機市場の活性化によって長年続いていた市場の縮小に歯止めがかかり、新しい据置型ゲーム機が出揃うことで市場の再拡大への期待が高まりつつありました。

このような状況の中で当社グループは、前期に引き続き「ゲーム人口の拡大」を基本戦略とし、携帯型ゲーム機「ニンテンドーDS」におきましては、ゲームの定義を広げるソフト群「Touch! Generations」シリーズを継続して投入することで、従来はゲームへの関与度が低いとされていた女性層や熟年層を開拓し、ユーザー層の拡大を実現いたしました。さらに、据置型ゲーム機におきましても、昨年末に新しいゲーム機「Wii」を発売し、Wiiリモコンによる直感的な操作とこれまでにない新しいプレイスタイルが、ゲームに親しんできた人のみならず、ゲームに興味のなかった方々からも関心を集め、順調に普及が進みました。

この結果、当連結会計年度の売上高は9,665億3千4百万円（前連結会計年度5,092億4千9百万円）、経常利益は2,888億3千9百万円（同1,607億5千9百万円）、当期純利益は1,742億9千万円（同983億7千8百万円）となりました。

売上を部門別に見ますと、レジャー機器部門におきまして、携帯型ゲーム機関連では、「ニンテンドーDS Lite」が国内で昨年3月の発売以降大変好調な売れ行きを持続し、海外においても昨年6月に販売を開始して順調に売上を伸ばした結果、「ニンテンドーDS」ハードウェアの当連結会計年度の全世界販売台数は2,300万台を超え、累計販売台数は4,000万台に達しました。対応ソフトウェアにおいても、横スクロールで分かりやすいゲーム性と簡単な操作方法が特徴の「New スーパーマリオブラザーズ」が全世界で950万本の販売となったほか、国内で人気を博した「脳を鍛える大人のDSト

レーニング」を海外でも発売し、脳の活性化ゲームという新ジャンルが受け入れられて、当連結会計年度の全世界販売数は国内のシリーズ2作目も含めて808万本、累計販売本数では1,200万本となりました。また、「ニンテンドッグス」は、当連結会計年度においても特に海外で売上を伸ばし、全世界販売数695万本、累計販売本数は1,360万本となり、さらに、ポケモンシリーズ最新作の「ポケットモンスター ダイヤモンド／パール」を昨年9月に国内で発売し、海外未発売ながらも521万本を販売いたしました。このように、新作タイトルのほか、発売後も安定的に長く売れ続けるタイトルが増え、当連結会計年度のソフトウェアの売上は大きく増加いたしました。



据置型ゲーム機関連では、「Wii」の販売台数が発売後5か月間で584万台に達するなど好調な滑り出しとなり、対応ソフトウェアでは、Wiiリモコンを使った剣や弓矢の操作で臨場感あふれる世界を体感できる「ゼルダの伝説 トワイライトプリンセス」や、実際のスポーツと同じ感覚で体を動かしてプレイできる5つのスポーツゲームが入った「Wiiスポーツ」などが好評を博しました。これらにより、レジャー機器部門の売上高は9,643億7千9百万円（前連結会計年度5,070億7千2百万円）、その他（トランプ・かるた他）部門の売上高は21億5千4百万円（同21億7千6百万円）となりました。



■対処すべき課題

ゲーム産業は、日本発で世界に通用する数少ないエンターテインメント分野として成長を遂げてまいりましたが、ここ数年、従来の成功法則であった「ゲームの豪華さと複雑さを追求する路線」に限界が見え始め、従来路線の延長では開発費の高騰が避けられず、市場の拡大も難しいことが、業界全体の共通認識となる中、「ニンテンドーDS」と「Wii」の双方が好調に推移したことで、市場全体も拡大し、ゲーム業界は新たな成長軌道に入りつつあります。

このような状況の下、当社グループは、今後も「ゲーム人口の拡大」へのチャレンジを継続し、多彩なゲームソフトを展開するだけでなく、「Touch! Generations」シリーズで実現したような、ゲームの定義を広げて生活の中に浸透する新しい娯楽の提案のさらなる発展を図ってまいります。「ニンテンドーDS」では、「所有者の生活を豊かにするマシン」となることで、「一家に一台」から「一人一台」への流れを加速させることを目指します。また、「Wii」では、パッケージソフトを充実させるだけでなく、似顔絵を作ったり、天気予報、ニュース、インターネットなどを楽しむ機能を搭載した「チャンネル」と呼ぶ仕組みをさらに充実させることにより、家族全員にとって関係のある存在になり、毎日電源を入れていただく「Wiiのある新しい生活」を提案し、リビングルームにおけるコミュニケーションを促進することで、「取り巻く人々を笑顔にするマシン」となることを目指します。

これらの取り組みのもと、引き続き社業の発展に邁進する所存でございますので、株主の皆様におかれましては、今後ともご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

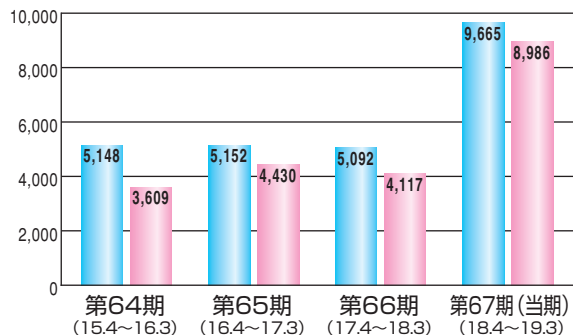


【チャンネル選択画面】

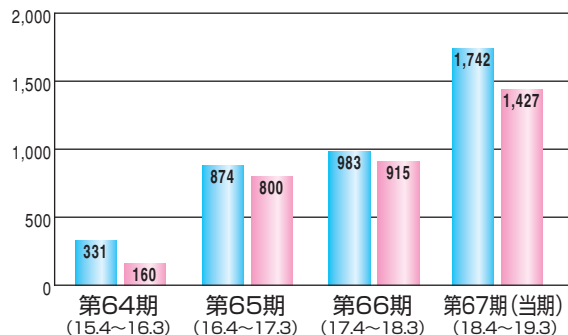


■当社グループの損益および財産の状況の推移

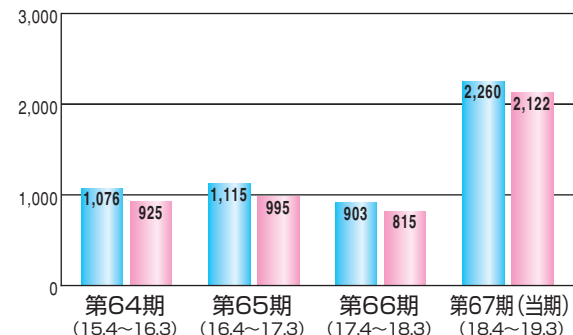
売上高 (単位:億円)



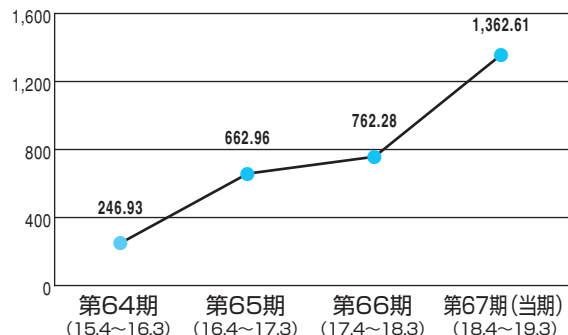
当期純利益 (単位:億円)



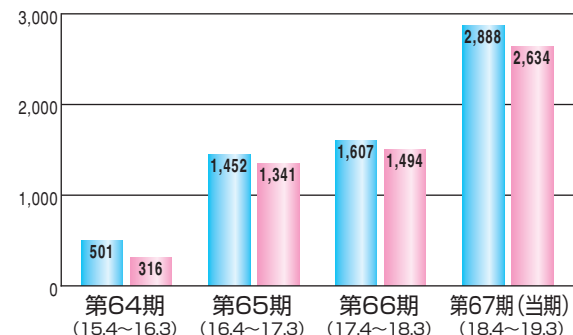
営業利益 (単位:億円)



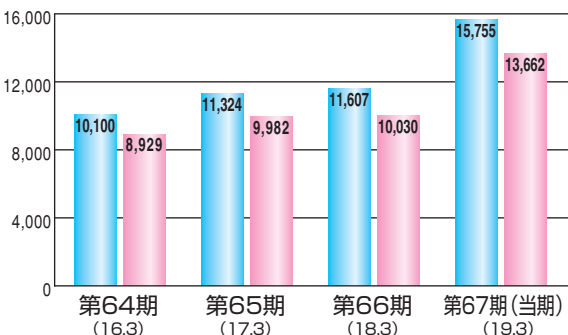
1株当たり連結当期純利益 (単位:円)



経常利益 (単位:億円)



総資産 (単位:億円)



連結財務情報

■連結貸借対照表

[単位：百万円]		
期 別 科 目	当連結会計年度 (H19.3.31現在)	前連結会計年度 (H18.3.31現在)
(資産の部)		
流動資産	1,394,673	1,018,730
現金及び預金	962,197	812,064
受取手形及び売掛金	89,666	43,826
有価証券	115,971	64,287
たな卸資産	88,609	30,835
繰延税金資産	35,631	24,170
その他	104,483	45,061
貸倒引当金	△1,886	△1,514
固定資産	180,924	141,972
有形固定資産	57,600	55,969
建物及び構築物	18,022	18,838
機械装置及び運搬具	1,134	1,144
工具器具備品	5,629	3,341
土地	32,595	32,604
建設仮勘定	217	41
無形固定資産	505	319
投資その他の資産	122,818	85,683
投資有価証券	92,412	60,213
繰延税金資産	14,414	10,314
その他	16,001	15,182
貸倒引当金	△10	△26
資産合計	1,575,597	1,160,703

[単位：百万円]		
期 別 科 目	当連結会計年度 (H19.3.31現在)	前連結会計年度 (H18.3.31現在)
(負債の部)		
流動負債	468,436	182,274
支払手形及び買掛金	301,080	83,817
未払法人税等	90,013	53,040
賞与引当金	1,779	1,732
その他	75,563	43,684
固定負債	5,142	4,161
長期未払金	698	861
退職給付引当金	4,443	3,299
負債合計	473,578	186,435
(少数株主持分)		
少数株主持分	—	176
(資本の部)		
資本金	—	10,065
資本剰余金	—	11,585
利益剰余金	—	1,096,073
その他有価証券評価差額金	—	10,717
為替換算調整勘定	—	762
自己株式	—	△155,112
資本合計	—	974,091
負債、少数株主持分及び資本合計	—	1,160,703
(純資産の部)		
株主資本	1,086,549	—
資本金	10,065	—
資本剰余金	11,586	—
利益剰余金	1,220,293	—
自己株式	△155,396	—
評価・換算差額等	15,331	—
その他有価証券評価差額金	8,898	—
為替換算調整勘定	6,432	—
少数株主持分	138	—
純資産合計	1,102,018	—
負債純資産合計	1,575,597	—

■連結損益計算書

[単位：百万円]		
期 別 科 目	当連結会計年度 (H18.4.1から H19.3.31まで)	前連結会計年度 (H17.4.1から H18.3.31まで)
売上高	966,534	509,249
売上原価	568,722	294,133
売上総利益	397,812	215,115
販売費及び一般管理費	171,787	124,766
営業利益	226,024	90,349
営業外収益	63,830	70,897
受取利息	33,987	22,497
為替差益	25,741	45,515
その他	4,101	2,884
営業外費用	1,015	487
売上割引	919	422
その他	95	65
経常利益	288,839	160,759
特別利益	1,482	7,360
貸倒引当金戻入額	338	966
投資有価証券評価損戻入額	—	1,408
固定資産売却益	252	6
投資有価証券売却益	891	3,653
投資有価証券償還益	—	82
関係会社清算益	—	5
役員退職引当金戻入額	—	1,236
特別損失	720	1,648
固定資産処分損	384	31
投資有価証券評価損	335	1,383
投資有価証券売却損	—	233
税金等調整前当期純利益	289,601	166,470
法人税、住民税及び事業税	126,764	74,431
過年度法人税等	2,379	—
法人税等調整額	△13,796	△6,292
少数株主利益	△37	△46
当期純利益	174,290	98,378

■連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度（平成18年4月1日から平成19年3月31日まで） [単位：百万円]

	株 主 資 本					評 価 ・ 換 算 差 額 等		少 数 株 主 持 分	純資産合計
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計	その他有価証券 評価差額金	為 替 換 算 調 整 勘 定		
平成18年3月31日残高	10,065	11,585	1,096,073	△155,112	962,611	10,717	762	176	974,267
連結会計年度中の変動額									
剰 余 金 の 配 当 ※	－	－	△40,932	－	△40,932	－	－	－	△40,932
剰 余 金 の 配 当	－	－	△ 8,953	－	△ 8,953	－	－	－	△ 8,953
役 員 賞 与 ※	－	－	△185	－	△185	－	－	－	△185
当 期 純 利 益	－	－	174,290	－	174,290	－	－	－	174,290
自 己 株 式 の 取 得	－	－	－	△ 284	△ 284	－	－	－	△ 284
自 己 株 式 の 処 分	－	1	－	1	2	－	－	－	2
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額（純額）	－	－	－	－	－	△ 1,819	5,670	△37	3,814
連結会計年度中の変動額合計	－	1	124,219	△ 283	123,937	△ 1,819	5,670	△37	127,751
平成19年3月31日残高	10,065	11,586	1,220,293	△155,396	1,086,549	8,898	6,432	138	1,102,018

（注）※は、平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目です。

■連結キャッシュ・フロー計算書

[単位：百万円]

区 分	期 別	当 連 結 会 計 年 度 （ H18.4.1から H19.3.31まで ）	前 連 結 会 計 年 度 （ H17.4.1から H18.3.31まで ）
営業活動によるキャッシュ・フロー		274,634	46,382
投資活動によるキャッシュ・フロー		△174,603	△208,807
財務活動によるキャッシュ・フロー		△50,137	△60,166
現金及び現金同等物に係る換算差額		21,704	47,003
現金及び現金同等物の期首残高		617,139	792,727
現金及び現金同等物の期末残高		688,737	617,139

■連結販売実績

販売数 [単位：万台・万本]
タイトル数 [単位：本]

ハード名	区 分		当連結会計年度 (平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで)	前連結会計年度 (平成17年4月1日から 平成18年3月31日まで)	累 計
ニンテンドーDS 内訳 ■・・・ニンテンドーDS Lite	国 内	ハ ー ド	912	478	1,602
		■ ソ フ ト	890	58	948
		ソ フ ト	4,977	2,152	7,511
		タイトル数	272	147	445
	米 大 陸	ハ ー ド	663	292	1,174
		■ ソ フ ト	641	－	641
		ソ フ ト	3,720	1,608	5,803
	そ の 他	タイトル数	157	97	272
		ハ ー ド	781	376	1,252
		■ ソ フ ト	596	－	596
W i i	国 内	ソ フ ト	3,658	1,235	5,085
		タイトル数	162	84	262
		ハード合計	2,356	1,146	4,029
	ソフト合計		12,355	4,995	18,398
	米 大 陸	ハ ー ド	200	－	200
		ソ フ ト	612	－	612
		タイトル数	38	－	38
	そ の 他	ハード	237	－	237
		■ ソ フ ト	1,449	－	1,449
		ソ フ ト	47	－	47
ゲームボーイアドバンス	そ の 他	タイトル数	147	－	147
		ソ フ ト	823	－	823
		タイトル数	45	－	45
ニンテンドー ゲームキューブ	ハード合計		584	－	584
	ソフト合計		2,884	－	2,884
ゲームボーイアドバンス	ハード合計		434	833	7,946
	ソフト合計		3,853	5,936	36,625
ニンテンドー ゲームキューブ	ハード合計		73	235	2,159
	ソフト合計		1,680	3,279	20,588

(注)上記[その他]のタイトル数は、欧州および豪州で発売されたタイトル数です。

個別財務情報

■貸借対照表

期 別 科 目	当 事 業 年 度 (H19.3.31現在)	前 事 業 年 度 (H18.3.31現在)
(資産の部)		
流 動 資 産	1,180,869	856,237
現金及び預金	796,140	727,679
受 取 手 形	1,517	1,345
売 掛 金	192,654	39,678
た な 卸 資 産	20,234	13,676
繰 延 税 金 資 産	22,002	16,135
そ の 他	148,322	57,723
貸 倒 引 当 金	△ 2	△ 1
固 定 資 産	185,398	146,767
有形固定資産	41,341	40,225
無形固定資産	337	270
投資その他の資産	143,719	106,271
資 産 合 計	1,366,267	1,003,005

[単位：百万円]

期 別 科 目	当 事 業 年 度 (H19.3.31現在)	前 事 業 年 度 (H18.3.31現在)
(負債の部)		
流 動 負 債	418,510	145,659
固 定 負 債	680	844
負 債 合 計	419,191	146,503
(資本の部)		
資 本 金	—	10,065
資 本 剰 余 金	—	11,585
利 益 剰 余 金	—	979,247
その他有価証券評価差額金	—	10,716
自 己 株 式	—	△155,112
資 本 合 計	—	856,501
負債及び資本合計	—	1,003,005
(純資産の部)		
株 主 資 本	938,181	—
資 本 金	10,065	—
資 本 剰 余 金	11,586	—
利 益 剰 余 金	1,071,925	—
自 己 株 式	△155,396	—
評 価 ・ 換 算 差 額 等	8,895	—
その他有価証券評価差額金	8,895	—
純 資 産 合 計	947,076	—
負債純資産合計	1,366,267	—

■損益計算書

[単位：百万円]

期 別 科 目	当 事 業 年 度 (H18.4.1から H19.3.31まで)	前 事 業 年 度 (H17.4.1から H18.3.31まで)
売 上 高 価	898,639	411,770
売 上 原 価	596,507	261,855
売 上 総 利 益	302,132	149,914
販売費及び一般管理費	89,843	68,366
営 業 利 益	212,288	81,547
営 業 外 収 益	52,423	68,472
営 業 外 費 用	1,308	580
経 常 利 益	263,403	149,439
特 別 利 益	4,056	6,468
特 別 損 失	2,067	1,648
税 引 前 当 期 純 利 益	265,392	154,258
法人税、住民税及び事業税	112,221	67,297
過 年 度 法 人 税 等	17,798	—
法 人 税 等 調 整 額	△ 7,371	△4,623
当 期 純 利 益	142,743	91,585
前 期 繰 越 利 益	—	84,055
中 間 配 当 額	—	8,954
当 期 未 処 分 利 益	—	166,686

■株主資本等変動計算書

当事業年度（平成18年4月1日から平成19年3月31日まで）

[単位：百万円]

	株 主 資 本					評価・換算差額等	純 資 産 合 計
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計	その他有価証券 評価差額金	
平成18年3月31日残高	10,065	11,585	979,247	△155,112	845,785	10,716	856,501
事 業 年 度 中 の 変 動 額							
剰 余 金 の 配 当 ※	—	—	△40,932	—	△40,932	—	△40,932
剰 余 金 の 配 当	—	—	△8,953	—	△8,953	—	△8,953
役 員 賞 与 ※	—	—	△180	—	△180	—	△180
当 期 純 利 益	—	—	142,743	—	142,743	—	142,743
自 己 株 式 の 取 得	—	—	—	△284	△284	—	△284
自 己 株 式 の 処 分	—	1	—	1	2	—	2
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額（純額）	—	—	—	—	—	△1,821	△1,821
事 業 年 度 中 の 変 動 額 合 計	—	1	92,677	△283	92,395	△1,821	90,574
平成19年3月31日残高	10,065	11,586	1,071,925	△155,396	938,181	8,895	947,076

（注）※は、平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目です。

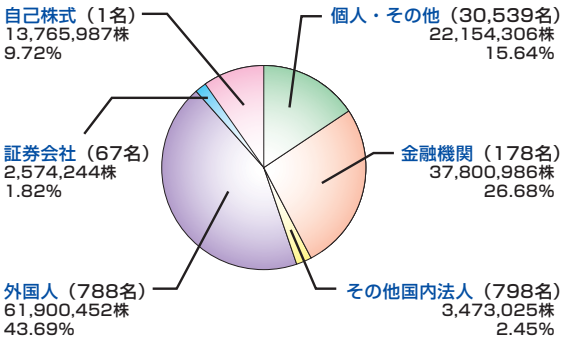
株式の状況

発行可能株式総数	400,000,000株
発行済株式の総数	141,669,000株
株主数	32,371名
大株主	

株主名	持株数	持株比率
	百株	%
山内博	141,650	10.00
(株)京都銀行	63,873	4.51
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	56,399	3.98
野村信託銀行(株) (退職給付信託三菱東京UFJ銀行口)	47,647	3.36
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	42,587	3.01
ザ チェース マンハッタン バンク エヌエイ ロンドン	39,167	2.76
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	38,118	2.69
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (りそな信託銀行再信託分・(株)りそな銀行退職給付信託口)	35,000	2.47
ザ チェース マンハッタン バンク 385036	31,748	2.24
メロン バンク トリーティー クライアンツ オムニバス	30,845	2.18

(注) 当社は自己株式137,659百株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。

所有者別株式数比率



取締役および監査役

(平成19年6月28日現在)

地 位	氏 名	担 当 等
取締役社長 (代表取締役)	岩 田 聡	
専務取締役 (代表取締役)	森 仁 洋	経営統括本部長
専務取締役 (代表取締役)	波多野 信 治	営業本部長
専務取締役 (代表取締役)	竹 田 玄 洋	総合開発本部長
専務取締役 (代表取締役)	宮 本 茂	情報開発本部長
専務取締役 (代表取締役)	永 井 信 夫	開発技術本部長
常務取締役	松 本 匡 治	管理本部長 兼 財務部長
常務取締役	鈴 木 英 一	海外本部長 兼 新事業推進室担当
取締役	河 原 和 雄	営業本部東京支店長 兼 東京支店管理部長
取締役	君 島 達 己	Nintendo of America Inc. 取締役会長(CEO)
取締役	太 田 孝 雄	製造本部長
取締役	竹 村 薫	人事本部長 兼 人事部長
取締役	吉 田 康 二	総務本部長 兼 総務部長
常勤監査役	中 路 一 郎	
常勤監査役	植 田 実	
監査役	北 野 與志朗	公 認 会 計 士
監査役	山 田 勝 夫	税 理 士
監査役	水 谷 直 樹	弁 護 士 ・ 弁 理 士

(注) 監査役 北野與志朗氏、山田勝夫氏および水谷直樹氏は、社外監査役であります。

会社の概要・株主メモ

商 号 任天堂株式会社

創 業 年 月 日 明治22年9月23日

資 本 金 10,065,400,000円

本 社

〒601-8501 京都市南区上鳥羽鉾立町11番地1
Tel (075) 662-9600 (代表)

支 店 ・ 営 業 所

東京・大阪・名古屋・岡山・札幌

株 主 総 会

定時総会：毎年6月開催

臨時総会：必要に応じて開催

単 元 株 式 数 100株

期末配当基準日 3月31日

株主名簿管理人

中央三井信託銀行株式会社
東京都港区芝三丁目33番1号

同事務取扱場所

中央三井信託銀行株式会社 大阪支店
〒541-0041 大阪市中央区北浜二丁目2番21号
証券代行事務センター フリーダイヤル0120-78-2031

設 立 年 月 日 昭和22年11月20日

従 業 員 数 3,373名 (連結)

主 な 子 会 社

Nintendo of America Inc. (アメリカ)

Nintendo of Europe GmbH (ドイツ)

Nintendo France S.A.R.L. (フランス)

Nintendo Benelux B.V. (オランダ)

Nintendo Australia Pty. Ltd. (オーストラリア)

韓国任天堂(株) (韓国)

公 告 方 法

電子公告(<http://www.nintendo.co.jp/ir/index.html>)

ただし、事故その他やむを得ない事由によって
電子公告による公告をすることができない場合
は、日本経済新聞に掲載して行う。

中間配当基準日 9月30日

同 事 務 取 次 所

中央三井信託銀行株式会社 本店および全国各支店
日本証券代行株式会社 本店および全国各支店

※ 住所変更、単元未満株式買取請求、名義書換請求および配当金振込指定に必要な各用紙は、株主名簿管理人の
フリーダイヤル(0120-87-2031)またはホームページ(http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html)
で24時間ご請求いただけます。

